

みんなで進める地域福祉

一人ひとりの「**福祉**」が町全体の「**福祉**」となるように
みんなの力をあわせよう!

地域福祉

ご近所のできること、
たとえば…

- ・見守り、声掛け運動
- ・話し相手
- ・家事支援
- ・緊急時の対応
などなど



学校のできること、
たとえば…

- ・ふれあい交流活動
- ・地域行事への協力
- ・地域でのボランティア活動
などなど

町内会や仲間同士で
できること、たとえば…

- ・ふれあい交流活動
- ・見守りネットワーク活動
- ・環境美化活動
- ・防犯活動
などなど

自分や家族のできること、
たとえば…

- ・自分自身による協力
- ・家族での話し合い
- ・ボランティア活動・生きがいづくり
- ・健康づくり
- ・人に相談する などなど

会社や団体のできること、
たとえば…

- ・活動資金支援
- ・情報や技術の提供
などなど

湯沢町地域福祉活動計画に関するお問い合わせは下記までお願いします。

社会福祉法人 湯沢町社会福祉協議会

〒949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢2877-1
TEL 025-784-4111 FAX 025-785-6661

湯沢町地域福祉活動計画の全文をご覧になりたい場合は

湯沢町社会福祉協議会HP <http://yuzawa-syakyo.jp/> までアクセスしてください。

笑顔 挨拶 ありがとう があふれるまち

「みんなでつくろう あったかい町 ゆざわ」

湯沢町地域福祉活動計画

計画期間：平成27年度～平成31年度（5ヶ年計画）

基本理念 「みんなでつくろう あったかい町 ゆざわ」

あったかい
笑顔



明るい
挨拶

心のごもった
ありがとう

地域福祉って何?

皆さんは「福祉」という言葉を聞くと何を思い浮かべますか？
介護を必要とする方へのお手伝いをする事、障がい者を手助けすること、みんなの幸せ等、色々な受け取り方があります。地域福祉は、普段皆さんが生活している「地域」に視点を置いた考え方です。

地域で暮らす全員が幸せであるために、制度によるサービスを利用するだけでなく、地域の人と人とのつながりが大切にし、お互いに助け合う関係やその仕組みを作っていくことなのです。

どんな計画?

今、地域で起こっている問題や生活の課題を一番よく知っているのは、その地域で生活されている町民の皆さんです。地域福祉活動計画は、地域福祉のためにみんなの力を一つにまとめて、自分達の住む町をもっと暮らしやすくするための取り組みがまとめられています。

社会福祉法人 湯沢町社会福祉協議会

基本理念

「みんなでつくるよ あったかい町 ゆざわ」



人づくり

基本目標1「ふくしを支える人づくり」

1 元氣にする・元氣になるための活動の推進

- 私たち町民ができること
 - 相手のためになる・自分のためにもなる、元氣になれる活動を見つけ、無理せず出来る時に自発的に参加しよう。
 - 楽しい活動や人との繋がりをPRし、活動を広めていきたいと思います。
 - どんな活動があるのか情報を積極的に入手しましょう。また、仲間には積極的に情報を伝えていきましょう。 など
- 仕組が取り組むこと
 - 今活動されている方の支援
 - ボランティア登録システムの導入
 - 思いの届く声

2 ふくし教育の推進

- 私たち町民ができること
 - 思いやりやさしさは家庭や地域で育てるものです。大人から積極的に挨拶したり、相手をおいしくを育てていきたいと思います。
 - 子ども、大人お互いに学ぶことば多いです。町内会や学校等での活動に積極的に参加し、子どもが早期のうまで一緒に過ごせる機会を持ちましょう。
 - 地域全体で交流できるような機会を通して、伝統や技術伝えていきたいと思います。
- 仕組が取り組むこと
 - 次世代を担う子ども達が学び・活動しやすい仕組みづくり
 - 子どもだけでなく大人も学べる福祉教育の推進



YUZAWA TOWN

場づくり

基本目標2「ふくしを

1 参加・活動できる場づくり

- 私たち町民ができること
 - 地域のふれあいサロン活動を広げていきたいと思います。
 - 地域にサロン活動が行われていたら積極的に参加しましょう。

- 世間交流やマッシュン住居等、誰でも参加できる安心性のある場として活用していきたいです。
- 仕組が取り組むこと
 - ふれあいサロン活動の推進
 - 誰でも集まれる場

2 情報交換・出会いの場づくり

- 私たち町民ができること
 - 当事者等即等立場の人、同じ境遇の人と交流を行いましょう。
 - 情報交換の場や出会いの場があったら積極的に参加しましょう。
- 仕組が取り組むこと
 - 当事者相席の活性化・出会いの場づくり
 - 「居ていい」「いたい」を把握する取り組み

あいつつながる場づくり

う。

る行事を計画していきましょう。

● 世間交流の推進

交流したり、仲間を作ること

参加しましょう。

仕組みづくり

基本目標3「安心して暮らせる仕組みづくり」

1 相談体制の充実

- 私たち町民ができること
 - 困った時は恥ずかしがらずに人に相談しましょう。
 - 悩んでいる人がいたら他人事しないで声を掛けよう。
 - 相談窓口を知っていて声を掛けてあげよう。 など

- 仕組が取り組むこと
 - 宛先に届かないこと・費用負担づくり
 - 相談窓口を知っている人を増やす

2 知らせるための工夫

- 私たち町民ができること
 - 広報紙や回覧板を良く見るようにしましょう。
 - 役立ち情報を探したら、仲間へ伝えましょう。
 - 公共施設等に置いてある情報紙やチラシを積極的に見るようにしましょう。 など

- 仕組が取り組むこと
 - 今までの情報に取られるように、誰にでも届くような情報発信の工夫
 - 情報ステーション機能の充実

3 一人にしない仕組みづくり

- 私たち町民ができること
 - 世帯を積極的に回り、子ども大人も挨拶や声掛けで地域で繋がりましょう。
 - 日頃から笑顔や声を掛けよう。顔が見える関係を築きましょう。
 - プライバシーに配慮しながらも、近所の人との様子に変化がないか気にかけてあげよう。
 - 周囲の人が欠けず、声を掛けよう。 など

- 仕組が取り組むこと
 - 顔が見えるつながりづくり
 - 地域で見守る体制の強化
 - 支える人達の連携強化

4 お互いさま活動の推進

- 私たち町民ができること
 - 日頃から近所との関わりを持つことで地域とのつながりを構築しましょう。
 - お互いさまの意図を持ち、ゴミ出し等協定にならない程度の助け合い活動を行いましょう。
 - 住居間への助け合い活動である「泥沢つながり」に登録し、自分の持っている力を発揮していきましょう。

- 仕組が取り組むこと
 - 地域で交流する仕組みづくり

健康づくり

基本目標4「楽しく元気に健康づくり」

1 いつまでも活き活きと暮らせる町

- 私たち町民ができること
 - 健康診断等をきちんと受けて健康状態を知り、自分の健康を守るようにしましょう。
 - いつまでも健康でいられるための知識を持ち、行動できるようにしましょう。

- 自分あった運動をする習慣を取り入れましょう。
- 毎25分に相談できる人、や仲間を作り、こころの健康を守りましょう。

- 仕組が取り組むこと
 - 健康を原動力とした事業推進

1 雪に強い地域づくり

- 私たち町民ができること
 - 雪が降る前から除雪の準備をしておきましょう。
 - 困っている人がいたら声を掛けましょう。
 - お互い様の気持ちを持ち、支え先の除雪等負担を減らしましょう。
- 仕組が取り組むこと
 - 助け合い体制の強化
 - 季節作業の分担

2 助け合い体制

- 私たち町民ができること
 - 日頃から近所との関わりを保持しましょう。
 - 困っている人がいたら支援したり、移動販売や宅配で、情報をお伝えしましょう。
 - 住居間互いの助け合い活動である「泥沢つながり」に登録していきましょう。

- 仕組が取り組むこと
 - 助け合い体制の強化
 - 新たな取り組みの検討

生活づくり

基本目標5「ふくしで安心な生活づくり」

3 災害にも強い地域

- 私たち町民ができること
 - 声を掛け合うことで近所や町内の関係を大切にしましょう。
 - 緊急命や災害時には積極的に参加しましょう。
 - 日頃から災害時自身を守る備えを準備しておきましょう。

- 仕組が取り組むこと
 - 災害時の体制構築
 - 共助の体制づくり

4 暮らして住みやすい町

- 私たち町民ができること
 - コミやベットの裏の始末等マナーを守りましょう。
 - 個人、地域で協力して道路の掃除、ゴミ拾い等を行いましょう。
 - コミ拾いや花植え美化活動等、自分でできるような活動を積極的にやりましょう。
 - 誰にでも挨拶を行うようにし、住んでいい、訪れて良かった町を作りましょう。

- 仕組が取り組むこと
 - 習慣による町民活動の推進

ならない程度の活動を行います。

泥沢訪問を行っている業者も多いので、

障)に登録し、自分の持っている力を